○立命館大学大学院政策科学研究科研究科則

2012年３月16日

規程第970号

（趣旨）

第１条　この研究科則は、立命館大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第49条の２にもとづき、政策科学研究科の授業科目、修了に必要な単位数、単位認定その他の教育課程に関する事項について定める。

（教育研究上の目的）

第２条　本研究科は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請への応答を目的とする。

２　政策科学専攻博士課程前期課程は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請へ応えるという目的を達成するため、そこに学ぶ者について、現代社会が直面する政策課題を正確に理解し、適切な解決策を創造するために不可欠な研究能力の育成と実務能力のステップアップを目指し、政策科学の研究を通じて社会の諸問題に取り組むより高い能力を身につけた人材を輩出することを目的とする。

３　政策科学専攻博士課程後期課程は、現代社会の政策課題の発見と解決を促す知識の生産および人材育成の場であることを通じて、諸学の実践的総合による社会的要請に応えるという目的を達成するため、現代社会が直面する政策課題とその適切な解決策の創造に関する研究能力の育成を目指し、政策科学の研究を通じて社会の諸問題に取り組むより高い能力を身につけた研究者を輩出することを目的とする。

（英文表記）

第３条　研究科、専攻および課程の英文表記は次の各号のとおりとする。

(1)　政策科学研究科　Graduate School of Policy Science

(2)　政策科学専攻　Major in Policy Science

(3)　博士課程前期課程　Master’s Program in Policy Science

(4)　博士課程後期課程　Doctoral Program in Policy Science

（入学時期）

第４条　本研究科の入学時期は、４月および９月とする。

（授業言語）

第５条　本研究科での授業言語は、日本語または英語とする。

（教育課程の編成）

第６条　政策科学専攻博士課程前期課程の授業科目は、公共政策関連科目、環境開発関連科目、社会マネジメント関連科目、共通科目、地域共創プログラム科目、リサーチプロジェクト関連科目および自由科目に区分し、これを２年間に配当して編成する。

２　政策科学専攻博士課程後期課程の授業科目は、リサーチセミナー科目および自由科目に区分し、これを３年間に配当して編成する。

（授業科目）

第７条　本研究科の授業科目の名称、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、政策科学専攻博士課程前期課程においては別表１、政策科学専攻博士課程後期課程においては別表２のとおりとする。

（転入学前の既修得単位の認定）

第８条　大学院学則第38条にもとづき、博士課程前期課程に転入学前に大学院において修得した単位のうち、本研究科に入学後における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる単位はインドネシア高等人材開発事業に基づくリンケージ修士学位プログラムにより協定した大学院において修得した単位とする。

２　前項により修得したとみなすことができる単位数の上限は14単位とする。

（博士課程前期課程の修了に必要な単位数）

第９条　政策科学専攻博士課程前期課程の修了に必要な単位数は、別表１に定める授業科目のうち、別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目および次の各号に掲げる単位を含めて30単位以上とする。ただし、自由科目の単位を含めることはできない。

(1)　「リサーチ・プロジェクトⅣA」２単位

(2)　「リサーチ・プロジェクトⅠA」、「リサーチ・プロジェクトⅡA」または「リサーチ・プロジェクトⅢA」から４単位以上

２　「地域共創研究Ⅰ」、「地域共創研究Ⅱ」および「地域共創研究Ⅲ」の修得単位のうち８単位までは前項の30単位に含めることができる。

（博士課程後期課程の修了に必要な単位数）

第10条　政策科学専攻博士課程後期課程の修了に必要な単位数は、別表２に定める授業科目のうち、リサーチセミナー科目から12単位以上とする。ただし、「アドバンストリサーチセミナー１（２単位）」および「アドバンストリサーチセミナー２（２単位）」から６単位以上含まれていなければならない。

（博士課程前期課程の履修条件の特例）

第11条　政策科学研究科が行う大学院進学プログラム受講者選抜試験に合格し、政策科学専攻博士課程前期課程に在学する者その他研究科長が認める者は、次の各号に定める科目を配当年次にかかわらず履修することができる。

(1)　リサーチ・プロジェクトⅢA

(2)　リサーチ・プロジェクトⅢB

(3)　リサーチ・プロジェクトⅣA

(4)　リサーチ・プロジェクトⅣB

（博士課程前期課程の早期修了の申請）

第12条　次の各号に定める事項を全て満たし、大学院学則第29条ただし書により修了すること（以下「前期課程早期修了」という。）を希望する者は、研究科長に申し出なければならない。

(1)　政策科学研究科の行う大学院科目早期履修制度にもとづいて所定の大学院科目を履修している者または研究科長があらかじめ告知した要件を満たす者

(2)　大学院学則第29条ただし書に規定する在学期間を満たす見込みがあること。

(3)　特段に優秀な成績により、第９条に規定する単位数を修得し、かつ修士論文の審査および最終試験に合格する見込みがあること。

２　前項の申出期日は次のとおりとする。

(1)　３月修了を希望する者　当該年度の春学期末

(2)　９月修了を希望する者　前年度の秋学期末

（早期修了申請の認定）

第13条　政策科学研究科長は、前条の申出があった者について、審査のうえ、政策科学研究科委員会の議を経て申出を認めることがある。

２　前項により早期修了の申出が認められた者は、修了を希望する学期に、「リサーチ・プロジェクトⅣA」および「リサーチ・プロジェクトⅣB」を履修することができる。

（博士課程前期課程の早期修了の認定）

第14条　前期課程早期修了の申出を認められた者について、次の各号に定める事項を全て満たした場合、研究科長は、研究科委員会の議を経て早期修了を認めることがある。

(1)　大学院学則第29条ただし書に規定する在学期間を満たすこと。

(2)　特段に優秀な成績により、第９条に定める修了に必要な単位数を修得していること。

(3)　修了時における全修得科目のGPAが4.5以上であること。

(4)　早期修了申請時までに、博士課程前期課程在学期間中に公刊された学術論文または公刊の承諾がなされた学術論文が１点以上ある者。

(5)　修士論文の審査および最終試験に合格していること。

第15条　削除

（長期にわたる教育課程の履修）

第15条の２　大学院学則第28条の２にもとづき、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを申し出た者のうち、入学時に職業を有する者であって職業を有したまま修了しようとするものには、研究科委員会の議を経て、研究科長が許可することがある。

（改廃）

第16条　この研究科則の改廃は、政策科学研究科委員会の議を経て、大学協議会で行う。

附　則

１　この研究科則は、2012年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2009年３月31日以前の博士課程前期課程入学者および2010年３月31日以前の博士課程後期課程入学者については、なお従前の例による。

附　則（2013年１月28日　改廃手続の変更に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2013年４月１日から施行する。

附　則（2014年２月13日　政策科学専攻博士課程前期課程教学改革に伴う一部改正）

１　この規程は、2014年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2014年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2015年４月21日　「学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律」の施行に伴う一部改正）

この研究科則は、2015年４月21日から施行し、2015年４月１日から適用する。

附　則（2016年２月19日　大学院学則の変更に伴う一部改正）

この研究科則は、2016年２月19日から施行し、2015年４月１日から適用する。

附　則（2016年７月22日　早期修了制度の変更に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2016年９月26日から施行する。

２　前項にかかわらず、2016年９月25日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2017年３月３日　博士課程前期課程教学改革等に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2017年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2017年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附　則（2021年１月29日　授業科目の追加に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2021年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず2021年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

３　前２項にかかわらず、改正後の第９条別表１における授業科目の追加は、2017年４月１日以降入学者にも適用する。

附　則（2022年１月14日　授業科目の追加に伴う一部改正）

この研究科則は、2022年４月１日から施行する。

附　則（2023年１月13日　大学院進学プログラムの廃止ならびに博士課程前期課程における早期修了の申出期日および認定条件の変更に伴う一部改正）

１　この研究科則は、2023年４月１日から施行する。

２　前項にかかわらず、2023年３月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

別表１　政策科学専攻博士課程前期課程

科目区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
公共政策関連科目	公共政策概論	2	講義	選択	1・2
	Introduction to Public Policy	2	講義	選択	1・2
	公共政策特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	公共政策特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	国際政治特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	国際政治特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	政策科学研究特別講義（公共政策関連）	1～8	講義	選択	1・2
環境開発関連科目	環境開発概論	2	講義	選択	1・2
	Introduction to Sustainable Development	2	講義	選択	1・2
	環境政策特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	環境政策特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	開発計画特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	開発計画特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2

	政策科学研究特別講義（環境開発関連）	1～8	講義	選択	1・2
社会マネジメント関連科目	社会マネジメント概論	2	講義	選択	1・2
	Introduction to Social Management	2	講義	選択	1・2
	経営政策特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	経営政策特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	経済政策特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	経済政策特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	福祉政策特論Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	福祉政策特論Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	政策科学研究特別講義（社会マネジメント関連）	1～8	講義	選択	1・2
共通科目	政策科学概説	2	講義	選択	1・2
	政策分析技法	2	講義	選択	1・2
	政策科学研究特別講義	2	講義	選択	1・2
	政策外国語特別講義Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	政策外国語特別講義Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	政策英書講読Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	政策英書講読Ⅱ	2	講義	選択	1・2
	Policy Case Reading Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	Policy Case ReadingⅡ	2	講義	選択	1・2
	Policy Case Writing Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	Policy Case WritingⅡ	2	講義	選択	1・2
	Participatory Case Research Analysis	2	講義	選択	1・2
	Social Survey Data Archive Analysis	2	講義	選択	1・2
	単位互換履修科目	1～8	講義	選択	1・2
	政策科学研究特別講義（共通）	1～8	講義	選択	1・2

地域共創プログラム科目	地域共創研究Ⅰ	2	講義	選択	1・2
	地域共創研究Ⅱ	4	講義	選択	1・2
	地域共創研究Ⅲ	8	講義	選択	1・2
	Regional Co-creation Study	2	演習	選択	1・2
	地域共創学	2	講義	選択	1・2
	ケース分析	2	講義	選択	1・2
	政策ファイナンス	2	講義	選択	1・2
	参与調査法	2	講義	選択	1・2
	まちづくり実践論	2	講義	選択	1・2
リサーチプロジェクト関連科目	Advanced Policy Studies	2	講義	選択	1
	政策アドバンスト研究ⅠA	2	講義	選択	1
	政策アドバンスト研究ⅠB	2	講義	選択	1
	政策アドバンスト研究ⅡA	2	講義	選択	1
	政策アドバンスト研究ⅡB	2	講義	選択	1
	リサーチ・プロジェクトⅠA	2	演習	選択	1・2
	リサーチ・プロジェクトⅠB	2	演習	選択	1・2
	リサーチ・プロジェクトⅡA	2	演習	選択	1・2
	リサーチ・プロジェクトⅡB	2	演習	選択	1・2
	リサーチ・プロジェクトⅢA	2	演習	選択	2
	リサーチ・プロジェクトⅢB	2	演習	選択	2
	リサーチ・プロジェクトⅣA	2	演習	必修	2
	リサーチ・プロジェクトⅣB	2	演習	選択	2
自由科目	大学院コーオプ演習	2	講義	自由	1・2

別表２　政策科学専攻博士課程後期課程

科目区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
リサーチセミナー科目	リサーチセミナー1	2	演習	選択	1・2・3
	リサーチセミナー2	2	演習	選択	1・2・3
	アドバンストリサーチセミナ	2	演習	選択	1・2・3

	ー1				
	アドバンストリサーチセミナー2	2	演習	選択	1・2・3
自由科目	政策外国語特別演習Ⅰ	2	講義	自由	1・2・3
	政策外国語特別演習Ⅱ	2	講義	自由	1・2・3
	政策英書講読Ⅰ	2	講義	自由	1・2・3
	Policy Case Reading Ⅰ	2	講義	自由	1・2・3
	政策英書講読Ⅱ	2	講義	自由	1・2・3
	Policy Case ReadingⅡ	2	講義	自由	1・2・3
	地域共創研究Ⅰ	2	講義	自由	1・2・3
	地域共創研究Ⅱ	4	講義	自由	1・2・3
	地域共創研究Ⅲ	8	講義	自由	1・2・3
	Regional Co-creation Study	2	演習	自由	1・2・3
	地域共創学	2	講義	自由	1・2・3
	ケース分析	2	講義	自由	1・2・3
	政策ファイナンス	2	講義	自由	1・2・3
	参与調査法	2	講義	自由	1・2・3
	まちづくり実践論	2	講義	自由	1・2・3
	大学院コーオプ演習	2	講義	自由	1・2・3
	単位互換履修科目	1～8	講義	自由	1・2・3